

日本赤十字社「有功会」を ご存知ですか？

ゆうこうかい

■赤十字とは

災害の多い日本では、「赤十字」という言葉を耳にする機会は少なくありません。この「赤十字」とは、第一回ノーベル平和賞受賞者であるアンリー・デュナンが提唱した「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的とし、世界191カ国と地域に広がる赤十字社・赤新月社のネットワークを生かして活動する組織のことを指します。

日本赤十字社はそのうちの1社であり、西南戦争における負傷者救護活動を行って以来、国内外における災害救護をはじめ、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。



アンリー・デュナン
(1828～1910年)

■広報と資金的支援を行う団体「有功会」

日本赤十字社の活動は、赤十字精神や人道的な諸事業を理解し、毎年一定の資金を提供する会員やボランティアによって支えられています。その活動に対して、多額の資金を提供する方々で組織された支援団体が「有功会」です。

■京都府での活動

日本赤十字社京都府支部有功会は全国で4番目に結成され、広報や資金的支援のほか、小児病棟入院児童への激励、看護学生に対する修学奨励事業、会員相互の親睦と赤十字の精神を深めるセミナーなどを行っています。

さらに、府内には6つの地区支会（亀岡市、南丹市、綾部市、京丹後市、木津川市、船井郡）があり、南丹市地区支会は平成18年に結成されました。これまでに、災害時の救護班派遣や活動などに対する義援金による支援も積極的に行っています。



▲年に1回開かれる総会の様子(南丹市地区支会)



▲総会での講習の様子(南丹市地区支会)



日本赤十字社公式
マスコットキャラクター
「ハートラちゃん」

今後も支援活動を 続けるために

南丹市地区支会では、結成当初118人であった会員数が、高齢化に伴って毎年少しずつ減少し、現在では80人(平成31年2月末)にまで落ち込んでいます。

高齢化の加速が見込まれる中、会員数の減少は活動の縮小につながってしまいます。一人でも多くの命を、苦しんでいる人を救うためには、皆さんのご協力が必要です。

今後、さらなる活動の充実に努めて参りますので、関心のある方は、ぜひ、左記窓口へお問い合わせください。

問い合わせ先 福祉相談課
TEL(0771)68-0023